今月のおすすめ図書

◆一般図書

モネ　庭とレシピ

林綾野／著　講談社

クロード・モネが愛したジヴェルニーの庭と料理。モネの絵画作品や庭の写真、レシピなどを見ながら、モネがジヴェルニーで過ごした日々を感じられる一冊です。

ごはんが楽しみ

井田千秋／著　文藝春秋

朝のパン、きれいなお菓子缶、お気に入りのカップ…食べる楽しみを温かく柔らかなタッチで描いたエッセイ漫画。

♥児童図書

ちいさなトガリネズミ

みやこしあきこ／作　偕成社

はたらきもので友だちおもいのちいさなかわいいトガリネズミのおはなし。心があたたかくなるお話を３話楽しめます。

ぎょうれつのできるチョコレートやさん

ふくざわ ゆみこ／さく　教育画劇

シマリスくんとキタリスくんは、お手伝いのお礼にもらったチョコレートのおいしさにうっとり！森の動物たちにも食べてほしいとチョコレート作りをはじめます。

ぶらり らいぶらり

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館（☎ 22－2612 FAX22－2637）
開館時間　平日：午前９時～午後７時
土・日・祝日：午前10時～午後６時
今月の休館日　月曜日、28日（土）（月末資料整理）

POP コンテスト入賞作品

今年度も POPコンテストにたくさんのご応募ありがとうございました。入賞作品の中から２点紹介します。

【みんなが選んだ POP 賞】河野 あかりさん

『なんで人は青を作ったの？青色の歴史を探る旅』
谷口 陽子／著，高橋 香里／著　新泉社

（図書館より）青の魅力に迫る作品であることを見事に表現しています。色遣いが美しく目を引く素晴らしい作品です。

【U-9 部門】最優秀賞　寺本 茉由さん

『なのはないろのわたしのえ』
佐々木 ひとみ／作，よしむら めぐ／絵　世界文化社

（図書館より）物語の優しい雰囲気が伝わってきました。折り紙やイラストで表現された菜の花がとても素敵で、心をつかまれました。

今月の催し（☆印は要事前予約）

【おはなし会】

▽木曜おはなし会（ほしのぎんか・火曜の会）
毎週木曜日 午前10時40分

▽夕方おはなし会（職員）
10日㈫ 午後４時

▽おはなしかご（米子おはなしかご）
21日㈯ 午前10時30分

【各種講座】

▽つつじ読書会『アートは資本主義の行方を予言する 画商が語る戦後七〇年の美術潮流』山本 豊津／著（PHP研究所）（初めての方☆）
7日㈯ 午後２時

▽楽しく漢文に学ぶ会（初めての方☆）
1日㈰　午後１時30分

▽いきいき長寿音読教室（☆）
10日㈫ 午後３時、11日㈬・㈷ 午前10時30分（1日㈰ 午前10時受付開始）
（３月の予約は３月１日㈰ 受付開始）

▽古文書研究会「多比能實知久佐」ほか
21日㈯　午後１時30分

【2階ギャラリー】

▽第６回彼岸花の里 俳句・フォト俳句コンテスト作品展
7日㈯～15日㈰
※最終日は午後３時まで

▽パネル展示「働くあなたのワークルール」
17日㈫～27日㈮

米子市児童文化センター通信

Wonder!

「ワンダー！」好奇心の扉を開き、探求の世界へ！
㊐ 米子市児童文化センター（☎ 34－5455）

空気が乾き、気温も下がる冬は、ウイルスが生きやすく免疫力も落ちやすい季節です。風邪やインフルエンザ、山陰では「腸感冒」と呼ばれる感染性胃腸炎などが流行しやすく、近年は新型コロナウイルスも加わって、子どもの体調管理に悩まれるご家庭も多いのではないでしょうか。

児童文化センターでは、子育ての不安や疑問を気軽に話せる場として、毎月第４水曜日に「子育て♪おしゃべり会」を開催しています。育児のプロフェッショナルである元保育士の先生方が、子どもの健康や教育に関する悩み、日々の困りごとなどを丁寧に聞き、アドバイスしてくれます。「子育て世代と世間話がしたい」「情報交換がしたい」という方の参加も大歓迎です！

育児のプロがアドバイス！

今年度の開催は残り２回、２月25日、３月25日の午前10時から正午までです。予約不要・出入り自由で、お父さんお母さんはもちろん、子育てにかかわるすべての方に開かれた場です。お子さまと一緒の参加も大丈夫ですので、どうぞお気軽にお越しください！

おしゃべり会の様子。元保育士の先生方が、優しく話を聞いてくださいます♪

図書室には、育児に関する本もたくさんあります。ぜひご活用ください！

美術館通信

第４回 ミュージアムスクール 井上コレクション解説＆山陰伯耆国米子アジア博物館見学

井上幸夫・英子ご夫妻が2017年に米子市に寄贈された、エミール・ガレ、ドーム兄弟の作品を中心としたアール・ヌーヴォーのガラス工芸を解説付きで鑑賞します。
あわせて、アジア諸国の多彩な文化を伝える山陰伯耆国米子アジア博物館の施設見学も行います。

◆と　き　３月８日（日）午後２時～３時30分
◆場　所　山陰伯耆国米子アジア博物館（大篠津町57）
　※現地集合
◆料　金　入館料 400円（団体料金）
◆定　員　15人（要事前申込）
◆申込方法
　２月９日（月）申込受付開始。米子市美術館へメール、電話、FAX でお名前、電話番号をお伝えください。

㊐ 米子市美術館（☎ 34－2424 FAX 33－0679）
受付時間：月曜日～金曜日　午前９時～午後５時
※米子市美術館は８月まで休館します。

エミール・ガレ《エビネとメダカ文鉢》